

## 情報公開用文書（附属病院で実施する医学系研究）

（単施設研究用）

西暦 2024 年 3 月 25 日作成 第 1.0 版

研究課題名	腭充実性偽乳頭状腫瘍(solid pseudopapillary neoplasm: SPN)の臨床病理学的特徴を検討する観察研究
研究の対象	2015 年 1 月から 2025 年 3 月までの期間に当院で腭充実性偽乳頭状腫瘍と診断された患者さんを対象とします。
研究の目的	腭充実性偽乳頭状腫瘍 (SPN) は、腭腫瘍の 1~3%と比較的稀な腫瘍であり、一般的には女性の腭体尾部に好発し、外科的切除にて良好な予後が得られる低悪性度腫瘍とされていますが、SPN の原因や詳しい病態はまだ解明されていない部分も多く、今後の研究が必要です。今回の研究では、当院で過去に診断した SPN の患者さんのデータを集め、SPN の臨床病理学的特徴を詳しく調べることで、SPN の理解を深め、より良い検査法の開発に役立てることを目的としています。
研究の方法	診療録から情報を収集して、SPN に関する臨床像、画像所見、病理所見について検討します。いずれも通常の診療で得られた情報を用いますので、研究対象の方のご負担になることはありません。
研究期間	西暦 2024 年 5 月 13 日（研究機関の長の許可日） ~ 西暦 2030 年 3 月 31 日 情報の利用を開始する予定日：西暦 2024 年 5 月 13 日（研究機関の長の許可日）
研究に用いる 試料・情報 の項目	診療録から以下の情報を収集します。 背景情報：年齢、BMI、飲酒歴、喫煙歴など 既往歴：高血圧、糖尿病、脂質異常症など 血液検査の結果：白血球、ヘモグロビン、血小板数、生化、腫瘍マーカーなど 画像所見 病理学的所見 手術情報：術式など 手術後の経過
試料・情報の 授受	本研究では、外部機関との情報の授受はありません。 情報は、当院で少なくとも 5 年間保管しますが、個人が特定できないよう加工した情報については本研究の目的以外の学術研究に用いられる可能性または他の研究機関に提供する可能性があるため、保管期間終了後も期間を定めず保管します。廃棄する際は、個人を特定できないように処理した上で復元できない方法で廃棄します。
個人情報の管 理	情報は、個人名など単体で個人を特定できる情報を削除し、研究用の番号（識別コード）で管理します。必要時に個人を照合できるよう管理する表（以下、対応表）を作成して、識別コードから個人を特定することが可能になりますが、その対応表は当院外へ提供することはありませんので、当院外の機関が個人を特定することはできません。

## 情報公開用文書（附属病院で実施する医学系研究）

（単施設研究用）

<b>試料・情報の管理について責任を有する者</b>	当院の個人情報の管理責任者は病院長ですが、その責務を以下の者に委任され管理されます。 研究責任者：横浜市立大学附属病院 内視鏡センター 細野 邦広
<b>利益相反</b>	本研究は資金を要しない研究であり、本研究における開示すべき利益相反はありません。
<b>研究組織（利用する者の範囲）</b>	【研究機関と研究責任者】 横浜市立大学附属病院 内視鏡センター 細野 邦広
<p>本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。</p> <p>ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので下記連絡先までお申出下さい。</p> <p>また、試料・情報が当該研究に用いられることについて研究の対象の方もしくはその代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも研究の対象の方に不利益が生じることはございません。ただし、拒否のお申し出をいただいた段階で既に研究結果が公表されていたときなど、データから除けない場合があります。</p>	
<p><b>問合せ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：</b></p> <p>〒236-0004 横浜市金沢区福浦 3-9 横浜市立大学附属病院 内視鏡センター （研究責任者・問い合わせ担当者）細野 邦広 電話番号：045-787-2800（代表） FAX：045-784-3546</p>	